ルートの設定

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると案内がはじまりますので、ルート案内にしたがって走行してください。

検索した地点を確認・設定する

地点検索（P.43）で地点を探したら、ルートを設定する前に位置を修正したり、地点を登録することができます。また、目的地の施設情報などを確認することもできます。
この操作は、検索結果画面から行います。

地点を検索（P.43） ▶▶

検索結果画面



※走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを設定する

現在設定されている条件のまま、検索した地点を目的地としてルートを設定します。ルート探索の条件は変更できます。(P.71、P.75)

1 **地点を検索（P.43）▶ ガイド開始**

そのままの条件でルートが設定されます。

MEMO

- 以下の場合、一般道と有料道路(または高速道路)のどちらを現在走行中であるかを確認する画面が表示されます。 有料/高速 または 一般道走行 をタッチしてください。
  この確認画面は、探索条件を指定するものではありません。
  - 有料道路または高速道路に自車位置がある場合
  - 一般道に自車位置があり、自車位置からおよそ100m以内に有料道路や高速道路がある場合
- 設定したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内がはじまる前にお知らせ画面が表示されます。
- 緊急施設（病院など）を目的地にした場合、確認画面が表示されます。
  なお、検索方法によっては緊急施設を目的地に設定できないときがあります。
- 目的地を盗難多発地点付近にした場合、警告案内を行います。(「盗難多発地点の音声警告」がONの場合のみ（P.244））
- 検索した地点から最も近い道路が有料道路または高速道路の場合は、その道路上で案内を終了するかどうか確認する画面が表示されます。
  なお、検索方法によっては、確認画面が表示されない場合があります。
- 最速ルート探索の自動ダウンロード設定の「行き先設定時にダウンロード」(P.233)が「ON」に設定されているときは、自動的にカーウイングス情報センターから交通情報を取得し、渋滞を考慮したルートが設定されます。

ルートの確認や設定をする

地点を検索してルート案内を開始する前に、ルートの確認をしたり、ほかのルートを検索して選択することができます。

1 地点を検索（P.43） ▶ ルートを選ぶ

ルート探索結果画面が表示されます。（P.71）



ガイド開始：
選択したルートにしたがってルート案内を開始します。（P.71）

他のルートを選ぶ：
異なる条件の5つのルートから、お好みのルートを選択できます。（P.71）

ルートの確認・登録：
ルートの各種情報の確認やルートの登録ができます。（P.73）

行き先を追加：
ルートに行き先を追加することができます。（P.73）

最速ルート探索：
Bluetooth対応携帯電話が接続済みの場合、カーウイングスを利用して渋滞・道路規制などの交通情報を受信します。（P.74）

検索した地点の位置を修正する

検索した地点の位置を、地図をスクロールして調整できます。

1 地点を検索（P.43） ▶ 位置を修正

2 地図をスクロールして位置を修正
▶ 決定



検索結果画面に戻り、調整した地点を中心とした地図が表示されます。

MEMO

- 微調整 をタッチすると、詳細な修正ができます。（P.30）

検索した地点をルート上に追加する

すでにルートが設定されている場合に、検索した地点を新たにルート上の経由地として追加したり、目的地に設定し直すことができます。

1 地点を検索（P.43） ▶ ルートに追加

行き先追加画面が表示されます。

2 ここに追加



選択した位置に地点が追加され、ルート探索結果画面が表示されます。（P.71）

ルートの設定

検索した地点を本機に登録する

検索した地点を本機の登録リストに登録できます。

1　地点を検索（P.43）▶ ここを登録

地点が登録地として本機に登録されます。

MEMO

- 地点の検索方法が「登録地」の場合は、この操作は行えません。
- 本機に登録できる地点は最大400件です。

検索した地点周辺の駐車場を探す

検索した地点の周辺にある駐車場を探し、駐車場を目的地として設定できます。検索結果地点から半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1　地点を検索（P.43）▶ 周辺駐車場

2　駐車場を選択



駐車場キーをタッチすると、検索結果画面に戻ります。

検索した地点の情報を確認する

検索した地点の施設情報を表示します。
検索した施設の種類によって、表示される画面は異なります。

1　地点を検索（P.43）▶ 情報

施設情報画面が表示されます。

SA/PAの場合



SA/PA以外の場合



地図表示：
検索結果画面に戻ります。

QRコード：
施設情報が含まれたQRコードが表示されます。携帯電話でQRコードを読み取ると、施設の詳細情報が確認できます。

電話する：
施設に電話番号が登録されている場合に表示されます。Bluetooth対応携帯電話を本機に接続していると、タッチして電話をかけられます。

MEMO

- 施設に情報がない場合、情報 は選択できません。
- 「QRコード」をタッチすると、画面にQRコードと 縮小 が表示されます。QRコードの情報量が多く、表示できないときに 縮小 をタッチすると、正しく表示することができます。

走行するルートを設定する

目的地を設定したら、走行するルートを決めます。条件の異なるルートを比較したり、経由地を追加することもできます。
この操作はルート探索結果画面から行います。この画面を表示したまましばらく操作をしないと、自動的にルート案内が開始します。

地点を検索（P.43） ▶▶ ルートを選ぶ ▶▶

ルート探索結果画面



※走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを設定する

現在設定されている条件のまま、ルートを設定して案内を開始します。

1 地点を検索（P.43） ▶ ルートを選ぶ

2 ガイド開始

現在の条件でルートが設定されます。

MEMO

- ガイド開始 をタッチしなくても、ルート探索結果画面を表示して何も操作しないまましばらくすると、自動的に現在の条件でルート案内が開始します。
- 設定したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内がはじまる前にお知らせ画面が表示されます。

異なる条件のルートから選択する

ルート探索時には、地図上に5つのルートが表示され、現在の探索条件のルートが明るい色で表示されます。
異なる条件で探索された5つのルートから、お好みのルートを選択できます。
探索されるルートの種類は、ルート探索条件設定の「**省エネルートを考慮**」（P.234）のON／OFFによって異なります。

MEMO

- 経由地、または高速道路出入り口の指定がある場合は、この操作は行えません。

1 地点を検索（P.43） ▶ ルートを選ぶ

2 他のルートを選ぶ

ルート選択画面が表示されます。

3 お好みのルートを選択 ▶ 決定

「省エネルートを考慮」ONの場合



「省エネルートを考慮」OFFの場合



有料優先：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

有料（省エネ）※1：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

有料優先（別ルート）：
「有料優先」とは異なる有料道路を優先的に使用するルートです。「有料優先」のルートと同じになる場合もあります。

一般優先：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般（省エネ）※1：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

一般（別ルート）※2：
「一般優先」とは異なる一般道路を優先的に使用するルートです。「一般優先」のルートと同じになる場合もあります。

距離優先※2：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの距離が短くなるルートです。渋滞情報は考慮しませんが、規制情報は考慮します。

※1「省エネルートを考慮」ONの場合のみ表示されます。
※2「省エネルートを考慮」OFFの場合のみ表示されます。

MEMO

- 画面上のルートのキーには、それぞれのルート情報が表示されます。料金が発生する場合は到着時間と料金が表示され、料金が発生しない場合は到着時間と走行距離が表示されます。
- 省エネルートを選択すると、ルート探索結果画面右側に「省エネ度」が表示されます。どの程度燃料消費量が改善されているかを確認できます。この機能はアイドリングストップ車、ハイブリッド車、電気自動車には適応していません。
- 省エネルートを選択して案内を開始した場合、**「統計交通情報を考慮」(P.234)**の設定に関係なく、統計交通情報を考慮して探索します。
- 省エネルートを選択した場合、以下の設定内容を使用します。
  - 乗車人数
  - 車両重量
  - 排気量
  - モード燃費
  - ボディタイプ

  この設定は**「車両設定」(P.242)**から行えます。数値を設定していない場合は、本機の初期値を使用してルートの探索を行います。

ルートの確認・登録をする

現在のルートの情報を確認したり、登録ルートとして本機に登録することができます。

1 地点を検索(P.43) ▶ ルートを選ぶ

2 ルートの確認･登録

ルート確認・登録画面が表示されます。この画面から、ルート情報の確認やルートの登録ができます。



ルート情報：
ルート上の情報を表示します。(P.81)

現在のルートを登録：
現在のルートを本機に登録します。(P.82)

地図スクロール：
地図をスクロールしてルートを確認します。(P.82)

行き先を追加する

ルート上に新しく行き先を追加します。追加した地点は、目的地や経由地に設定できます。

> **MEMO**
> - 経由地が5つ設定されている場合は追加できません。

1 地点を検索(P.43) ▶ ルートを選ぶ

2 行き先を追加

3 行き先を検索（P.43）

4 ここに決定する



この画面からは、以下の操作が行えます。

ここに決定する：
検索した地点を確定し、手順5に進みます。

位置を修正：
地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：
検索した地点の施設情報を表示します。(P.60)

ここを登録：
検索した地点を本機に登録します。

5 ここに追加



選択した位置に地点が追加されます。

有料道路の出入り口を選択する

使用する有料道路の出入り口をリストから選択できます。

1 **地点を検索（P.43）** ▶ ルートを選ぶ

2 **入り口施設名称、または出口施設名称を選択**



入り口施設名称　出口施設名称

選択した出入り口の前後3つまでの出入り口と、その間で分岐・合流する有料道が変更対象となります。

MEMO

- 「有料道」と表示されている入り口施設名称、出口施設名称はタッチすることができません。

3 **変更する出入り口の名称を選択**



「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、以下のような画面が表示されます。同様に、変更する出入り口を選択してください。



入り口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わり、ルートが設定されます。

カーウイングスを利用して最速ルートを探す

本機にBluetooth対応携帯電話を登録すると、カーウイングス（**P.134**）を利用して渋滞・道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

MEMO

- カーウイングスを利用するための設定が必要です。（**P.137**）

1 **地点を検索（P.43）** ▶ ルートを選ぶ

2 最速ルート探索

交通情報が受信されます。走行中のルートよりも早く到着するルートが探索された場合は、新ルートで案内を開始します。

MEMO

- 交通情報を受信しても新しいルートが見つからない場合は、そのままのルートで案内を継続します。

設定済みのルートを再探索する

ルートメニュー画面では、一度設定したルートを条件を変更するなどして手動で再探索することができます。また、行き先を追加したり渋滞を迂回してルートを探索することもできます。

メニュー ▶▶ ルート ▶▶

ルートメニュー画面



※画面は「省エネルートを考慮」ON設定時のものです。
※走行中は選択できる項目が限定されます。

設定した条件で再探索する

ルート設定時に探索された5つのルート(**P.71**)をすべて再探索します。

1 メニュー ▶ ルート

2 再探索

そのままの条件でルートを再探索します。

MEMO

- 立寄地(**P.51**)設定時にこの操作をすると、立寄地は消去されます。
- 経由地が設定されている場合は、1ルートのみ探索します。
- 有料道路の出入り口設定時は、設定を継続するか確認するメッセージが表示されます。

優先路を変更して再探索する

優先的に走行する道路を選択して、ルートを再探索します。
高速道路を走行していて、途中で一般道に降りたくなった場合などに便利な機能です。

1 メニュー ▶ ルート

2 **希望の探索条件を選択**



※画面は「省エネルートを考慮」ON設定時のものです。

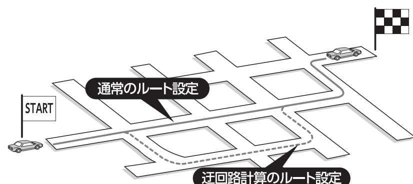
MEMO

- 探索条件は前回の設定が保存されています。探索条件を変更するには、目的地検索を行ってください。
- 探索条件について詳しくは**P.71**をご覧ください。

選択した道路を優先して、ルートを再探索します。

迂回ルートを再探索する

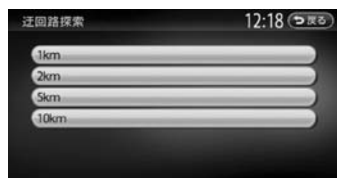
渋滞など、避けたい場所を迂回したルートを再探索できます。



1 メニュー ▶ ルート

2 迂回路探索

3 **迂回ルートを設定する、現在地からの距離を選択**



迂回するルートが再探索されます。

カーウイングスを利用して交通情報を受信する

本機にBluetooth対応携帯電話を登録すると、カーウイングス **(P.134)** を利用して渋滞･道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

MEMO

- カーウイングスを利用するための設定が必要です。**(P.137)**

1 メニュー ▶ ルート

2 最速ルート探索

交通情報が受信されます。走行中のルートよりも早く到着するルートが探索された場合は、新ルートで案内を開始します。

MEMO

- 交通情報を受信しても新しいルートが見つからない場合は、そのままのルートで案内を継続します。

最速ルート探索の条件を設定する

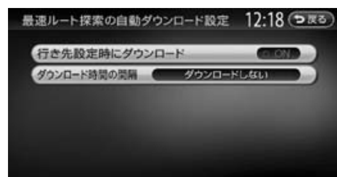
カーウイングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

1 メニュー ▶ ルート

2 探索条件設定

ルート探索条件の設定画面が表示されます。

3 最速ルート探索の自動ダウンロード設定



この後の操作は、**「交通情報のダウンロード設定をする」(P.229)** と同様です。

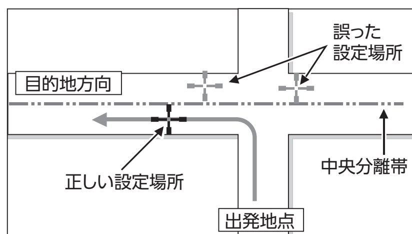
目的地・経由地を編集する

目的地・経由地設定時のご注意

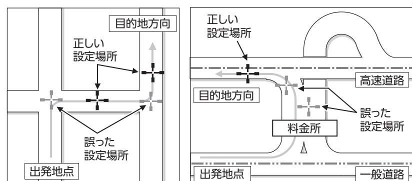
ルートの途中で寄り道をしたいときなど、ルートに経由地を5つまで設定できます。設定された順番に経由地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。また、目的地・経由地の位置を修正することもできます。
目的地・経由地を設定してルートを変える際には、以下のことにご注意ください。

1 目的地・経由地は、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。

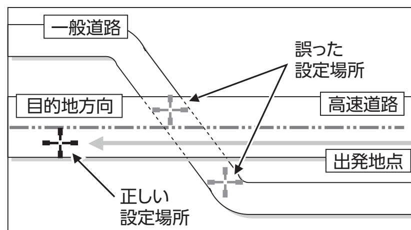
2 上下線や一方通行路に目的地・経由地を設定するときは、車線を正確に設定してください。



3 交差点やインターチェンジなどに目的地・経由地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に目的地・経由地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



4 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、目的地・経由地を設定しないでください。

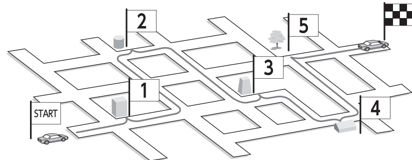


MEMO

・設定した目的地・経由地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった目的地・経由地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。

経由地を追加する

経由地は最大5つまで設定できます。現在設定されている目的地よりも後ろの位置に地点を追加すると、その場所が目的地として設定されます。



1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加･修正

3 **経由地を追加する位置の**

ここに追加



4 **地点を検索（P.43）**

5 ここに決定する



この画面からは、以下の操作が行えます。

ここに決定する：
検索した地点を確定し､手順6に進みます。

位置を修正：
地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：
検索した地点の施設情報を表示します。(P.60)

ここを登録：
検索した地点を本機に登録します。

6 探索開始

経由地が追加され、新しいルートが設定されます。

目的地・経由地の位置を修正する

ルートに設定した目的地や経由地の位置を、地図をスクロールして変えられます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加･修正

3 **位置を調整したい地点を選択**

4 位置を修正



5 **位置を修正** ▶ 決定

6 探索開始

目的地、または経由地の位置が調整され、ルートが設定されます。

目的地・経由地の順番を並べ替える

複数の経由地を設定した場合、後から順番を並べ替えられます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正
3 **順番を変えたい地点を選択**
4 順番を変更
5 **移動する位置を選択**



6 探索開始

目的地、または経由地の順番が変わり、新しいルートが設定されます。

目的地・経由地を消去する

設定した目的地・経由地をルートから消去します。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正
3 **消去したい地点を選択**
4 消去 ▶ はい
5 探索開始

選択した目的地、または経由地が消去され、新しいルートが設定されます。

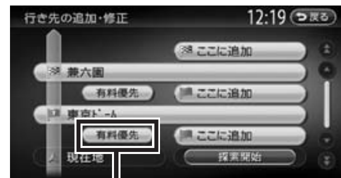
MEMO

- 目的地を消去した場合は、最後の経由地が目的地に変わります。

区間ごとに優先路を設定する

現在地〜経由地〜目的地間で、区間ごとに優先路を設定できます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正
3 **優先路を設定したい区間の探索条件キー選択**



4 **希望の探索条件を選択**



※画面は「省エネルートを考慮」ON設定時のものです。

MEMO

- 探索条件について詳しくは、**P.71**をご覧ください。
- 選択した区間の前後に指定ICがある場合は、探索条件を選択した後に はい または いいえ をタッチします。
- 省エネルートを選択して案内を開始した場合、**「統計交通情報を考慮」**(P.234)の設定に関係なく、全区間において統計交通情報を考慮して探索します。

5 探索開始

選択した探索条件で、ルートが設定されます。

有料道路の出入り口を変更する

設定したルート上の有料道路の出入り口を、リストから選択して変更できます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 有料区間の修正

3 入り口を変更 、または 出口を変更



MEMO

- 入口ICを元に戻す 、または 出口ICを元に戻す をタッチすると、指定したICを解除します。

4 **変更する出入り口の名称を選択**



「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、以下の画面が表示されます。同様に、変更する出入り口を選択してください。



ルート探索結果画面に戻り、入り口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わります。

MEMO

- 選択した出入り口がスマートICの場合は、確認画面が表示されます。 はい をタッチすると、スマートICを考慮したルートが設定され、 いいえ をタッチすると、選択がキャンセルされます。

スマートICとは

スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。
本機では、利用できるスマートICを考慮してルート設定を行います。

MEMO

- スマートICは、ETCユニットを搭載した車両のみご利用できます。
- スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。そのようなスマートICでは、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、それらを考慮したルート設定は行っていません。ご利用の際はご注意ください。

設定したルートを確認する

走行する前に設定したルートを確認したり、音声を設定できます。

MEMO

・走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。

ルート上の情報を見る

ルート上の道路の種類や走行距離、通行料金、目的地への到着予想時刻などを確認することができます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルートの確認･登録

3 ルート情報

ルート情報画面が表示されます。



MEMO

・現在走行中の道路の情報は表示されませんので、各道路の走行距離の合計と、目的地までの走行距離とは一致しません。

ルートをシミュレーション走行する

画面上で、ルートを走行する様子をシミュレーションして確認します。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルートの確認･登録

3 ルートシミュレーション

ルートシミュレーションが開始されます。



▶：
ルートシミュレーションを再生します。

II：
ルートシミュレーションを一時停止します。

■：
ルートシミュレーションを中止します。

MEMO

・ルートシミュレーション中にも、詳細 広域 で地図の縮尺を変えることができます。
・ルートシミュレーション実行中に、以下の操作を行うと、シミュレーションは停止します。
  ・ハードボタンの操作
  ・電話を着信
  ・カメラ画面を表示
  ・走行を開始
・ルート探索結果画面から ルートの確認･登録 をタッチした場合は、ルートシミュレーションは操作できません。(P.73)

ルートを登録する

現在のルートを本機に登録します。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルートの確認・登録
3 現在のルートを登録 ▶ はい

本機の登録ルートに登録されます。

MEMO
- 本機に登録できるルートは5件までです。

ルート上の地図をスクロールする

地図をスクロールしてルートを確認します。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルートの確認・登録
3 地図スクロール

カーソルの位置を中心にして、全画面地図が表示されます。

ルート案内の音量を確認・設定する

ルート案内時の音量や、音声出力のON/OFFを切り替えることができます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ガイド音声
3 ガイド音量



4 ＋ － で音量を調整

通常走行時と高速走行時とに分けて設定できます。

MEMO
- この設定は、ナビゲーション設定の **「ルートガイドの設定」(P.224)** の「ガイド音量」と連動しています。
- ルート音声案内中に、＋ －（MC311D-A）、またはロータリボリュームキー（MC311D-W）を操作しても、音量を調整することができます。

ルート案内時の音声出力を切り替える

音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択できます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ガイド音声
3 ガイド・メッセージ音声

MEMO
- この設定は、ナビゲーション設定の **「ルートガイドの設定」(P.224)** の「ガイド・メッセージ音声」と連動しています。

その他

ルート案内を中止する

1 メニュー ▶ ルート

2 ガイド中止 ▶ はい

ルート案内が中止されます。

MEMO

- ルート案内を再開したい場合は、メニュー ▶ ルート ▶ ガイド再開 をタッチしてください。
- ルート案内の中止中に、「省エネルートを考慮」(P.234)の設定を切り替えた場合は、ルート案内を再開できなくなります。再開したい場合は、あらためて、目的地メニュー画面から目的地を設定してください。

目的地を消去する

MEMO

- 目的地を消去すると、経由地も同時に消去されます。ただし、ルート編集の**「行き先の追加・修正」**(P.79)で目的地を消去しても、経由地は消去されません。

1 メニュー ▶ 目的地

2 目的地消去 ▶ はい

目的地が消去され、ルート案内が中止されます。

オートリルートについて

オートリルートは、ルート案内中に新しい最適ルートが見つかった場合や、ルートを外れてしまった場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内を再開する機能です。オートリルート機能を利用しない場合は、「ルートガイドの設定」で「オートリルート」をOFFに設定してください。(P.225)



オートリルートは、以下の場合に行われます。

●お車がルートを外れている場合

お車がルートから外れて一定距離以上走行しているときに、自車位置から目的地までのルートを自動的に再設定します。

●ルート上を走行中に最適なルートが探索された場合

渋滞や規制など、ルート上の交通情報の変化に対して自動的に最適なルートを設定します。

この探索には以下の設定が必要な場合があります。

- リアルタイム交通情報を考慮（P.234）：ON
- 時間規制道路（P.234）：規制に従う（推奨）

Memo